

岩手県環境保健研究センター研究発表目録(平成21年度)

1 著書

発表者(発表年)・書名・発行・頁

Kiyoshi Yamauchi and Yukiko Matsuura*(2009)
Endocrinology of sika deer. In: Dale R. McCullough, S Takatsuki and K Kaji eds. Sika Deer: Biology and Management of Native and Introduced Populations. New York: Springer-Verlag 83-99. (題名日本語訳: ニホンジカの内分泌、ニホンジカ: 生態と保護管理)

2 学術雑誌原著論文

発表者(発表年)・題目・掲載紙・巻(号)・頁

W. Liu*, Y. Jin*, X. Quan*, K. Sasaki, N. Saito, SF. Nakayama*, I. Sato*, S. Tsuda* (2009)
Perfluorosulfonates and perfluorocarboxylates in snow and rain in Dalian, China. Environ Int, 35(49), 737-742 (題名日本語訳: 大連(中国)における雪及び降雨中のパーフルオロスルホネイト及びパーフルオロカルボキシレイト)

S. Era*, K. Harada*, M. Toyoshima*, K. Inoue*, M. Minata*, N. Saito, T. Takigawa, K. Shiota*, A. Koizumi* (2009)
Cleft palate caused by perfluorooctane sulfonate is caused mainly by extrinsic factors. Toxicology, 256(1-2), 42-47 (題名日本語訳: パーフルオロオクタンスルホン酸によって引き起こされた先天性口蓋裂は、主に付随的要因である)

W. Liu*, G. Dong*, Y. Jin*, K. Sasaki, N. Saito, I. Sato*, S. Tsuda* , S. Nakayama* (2009)
Occurrence of perfluoroalkyl acids in precipitation from Shenyang, China. Chinese Sci Bull, 54, 2440-2 445 (題名日本語訳: 瀋陽(中国)における降水量中の有機フッ素酸の存在)

L. Liu*, W. Liu*, J. Song*, H. Yu*, Y. Jin*, K. Oami*, I. Sato*, N. Saito, S. Tsuda*(2009)
A comparative study on oxidative damage and distributions of perfluorooctane sulfonate (PFOS) in mice at different postnatal developmental stages, J. Toxicol. Sci., 34(3), 245-254 (2009) (題名日本語訳: 異なった出生発達段階にあるマウスにおけるパーフルオロオクタンスルホン酸の酸化ダメージと分析に関する比較研究)

小山田智彰・平塚明*・鞍懸重和・富永朋之*・片山千賀志*・猪苗代正憲* (2010. 3. 31)
岩手県におけるアオキランの再確認と自生地の環境 (Epipogium japonicum Makino rediscovered in Iwate Prefecture and its habitat environment) ・岩手植物の会会報No.47, 1-6p

3 総説・報告等

発表者(発表年)・題目・掲載紙・巻(号)・頁

齋藤憲光、佐々木和明、八重樫香 (2009)
有機フッ素化合物による環境汚染、ぶんせき、2009(8)、411-419

*: Non-staff members

4 学会等での口頭発表

発表者（発表年）・学会等名称・題目・開催都市名・年月
佐々木陽、森秀一*他（2009年） 「コーンストークの炭化と生成炭化物の吸着特性」、第7回木質炭化学会年会、京都、2009年6月11-12日
佐々木和明、齋藤憲光、鏑迫典久*、柴田康行*（2009年） 産業排水中における有機フッ素化合物の分析方法と汚染状況、第18回環境化学討論会、つくば市、2009年6月9-11日
松本文雄、安部隆司、齋藤貢*、大塚尚寛*（2009） 岩手県における大気中多環芳香族炭化水素類の挙動について・第18回環境化学討論会、茨城県つくば市・2009年6月
齋藤憲光、佐々木和明、八重樫香、原田浩二*、小泉昭夫*（2009年） 有機フッ素化合物の分析方法と汚染の状況、第36回日本トキシコロジー学会学術年会シンポジウム「有機フッ素化合物の汚染状況と毒性」、盛岡市、2009年7月6-8日
齋藤憲光、佐々木和明、八重樫香、原田浩二*、小泉昭夫*（2009年） 環境水中のペルフルオロオクタノエート（PFOA）及びペルフルオロオクタンスルフォネート（PFOS）汚染、第68回日本産業衛生学会東北地方会、秋田市、2009年7月25日
K. Sasaki, A. Kikuchi, N. Saito（2009年） Analytical method and pollution of perfluorinated organic compounds in manufactory wastewater. Symposium on Advanced Analytical Techniques for Emerging POPs and Toxic Organic Pollutants in the Environment, Busan (Korea), 2009年7月30日（題名日本語訳：産業排水中の有機フッ素化合物の分析法と汚染の状況）
N. Saito, K. Sasaki, K. Yaegashi, K. Harada*, A. Koizumi*（2009年） Pollution of perfluorinated organic compounds in Japan, ①Symposium on Advanced Analytical Techniques for Emerging POPs and Toxic Organic Pollutants in the Environment, Busan (Korea), 2009年7月30日, ②U. S. EPA' s International Perfluorinated Compound Symposium (2009. 10. 5, Research Triangle Park, NC)（題名日本語訳：日本における有機フッ素化合物汚染）
高橋知子、高橋雅輝、高橋朱実、齋藤幸一、蛇口哲夫（2009年） 水系におけるノロウイルスの挙動とリスク低減に関する研究、第36回日本細菌学会東北支部総会、盛岡市、2009年8月
佐々木和明、菊池彰、齋藤憲光（2009年） 産業系排水由来による河川水の有機フッ素化合物汚染、第12回日本水環境学会シンポジウム、東京、2009年9月14日
齋藤憲光、佐々木和明、八重樫香、原田浩二*、小泉昭夫*、田中周平*、藤井滋穂*（2009年） 環境水におけるPFCs汚染状況、有機フッ素化合物問題に関するワークショップ、東京、2009年9月16日
田中周平*、藤井滋穂*、齋藤憲光（2009年） 世界の水環境におけるPFOS・PFOAの汚染実態と効率的処理方法に関する研究、有機フッ素化合物問題に関するワークショップ、東京、2009年9月16日
福原み*・前田 琢・由井正敏*（2009） ビデオ映像解析によるイヌワシの抱卵期および育雛期の行動特性、日本鳥学会大会、函館市、2009年9月20日
Inoue-Murayama, M*, Abe, H*, Kato, K*, and Maeda T.（2009年） Genetic diversity of endangered Japanese golden eagle (<i>Aquila chrysaetos japonica</i>). International Conference on Behaviour, Physiology & Genetics of Wildlife. Berlin, 2009年9月22日（題名日本語訳：絶滅危惧種ニホンイヌワシの遺伝的多様性）
松本文雄、谷昌臣*、齋藤貢*、大塚尚寛*（2009年） マイクロ繊維シート捕集材に捕集された大気中粒子の粒径特性、第50回大気環境学会年会、神奈川県横浜市、2009年9月16-18日
齋藤貢*、大塚尚寛*、盛合宏太*、倉谷昌臣*、松本文雄（2009年） 大気汚染物質の未測定地域におけるGISを用いた濃度補間精度の検証、第50回大気環境学会年会、神奈川県横浜市、2009年9月16-18日
笹島尚子、小野償子、佐々木志麻（2009年） 岩手県における特定保健指導技術の現状と支援の方向性に関する検討【第1報】、日本公衆衛生学会、奈良県奈良市、2009年9月
佐々木志麻、笹島尚子、小野償子（2009年） 岩手県における特定保健指導技術の現状と支援の方向性に関する検討【第2報】、日本公衆衛生学会、奈良県奈良市、2009年9月
小野償子（2009年） 市町村管理栄養士による特定保健指導技術の現状と課題、第56回日本栄養改善学会、札幌市、2009年9月
西村貴志*、山内貴義、松原和衛*、出口善隆*、青井俊樹*、辻本恒徳*（2009年） 偶蹄類のマイクロサテライトマーカーを用いたニホンカモシカ (<i>Capricornis crispus</i>) のDNA多型解析、日本野生動物医学会、2009年9月
嶋弘一（2009年） 北上川における水質事故事例について、第35回北海道・東北支部環境研研究連絡会議、山形市、2009年10月1日

*: Non-staff members

畠山えり子、阿久津千寿子、梶田弘子(2009)
LC/MS/MSを用いた加工食品中のグルホシネート及び代謝物の同時分析、第32回農薬残留分析研究会、島根県松江市、2009年10月1-2日

互野裕子、小野償子、森谷俊樹、岩山啓子(2009年)
関係機関との連携による健康関連情報収集システムの構築、第43回日本臨床生理学会、盛岡市、2009年10月

福原るみ*、前田 琢、由井正敏* (2009年)
ビデオ映像解析によるイヌワシの行動特性、第42回森林野生動物研究会大会、盛岡市、2009年10月

Fumio MATSUMOTO, Takashi ABE, Mitsugu SAITO*, Naohiro OTUKA* (2009年)
Concentration of Atmospheric Pollutants and Environmental Risk Assessment in Iwate Prefecture, Japan, Asia Pacific Symposium on Safety 2009・OSAKA, Japan・2009年10月21-23日(題名日本語訳: 日本国岩手県における大気汚染物質濃度と環境リスク評価)

佐々木和明、菊池彰、齋藤憲光(2009年)
産業系排水由来による河川水の有機フッ素化合物汚染、地方環境研究所・国立環境研究所C型共同研究「フッ素系界面活性剤の汚染実態と発生源について」平成21年度研究推進会議、2009年10月27日

菊池彰、佐々木和明、齋藤憲光(2009年)
産業系排水由来による河川水の有機フッ素化合物汚染、第36回環境保全・公害防止研究発表会、富山、2009年10月29日

畠山えり子、阿久津千寿子、青木晴美、梶田弘子(2009年)
LC/MS/MSを用いた加工食品中のグルホシネートおよびグリホサートの同時分析、第46回全国衛生化学技術協議会年会、岩手県盛岡市、2009年11月12-13日

菅原隆志、阿久津千寿子、畠山えり子(2009年)
食肉中の残留農薬一斉試験法におけるGPC前処理法の検討、第46回全国衛生化学技術協議会年会、岩手県盛岡市、2009年11月12-13日

高橋悟、佐々木陽、吉田敏裕、奥畑博史、宮坂均(2009年)
植物を利用した環境改善の取り組み、第46回全国衛生化学技術協議会年会、岩手県盛岡市、2009年11月12-13日

佐々木陽、菅原隆志、大矢学、森修一* (2009年)
コーンストーク炭化物による環境浄化の可能性について、第46回全国衛生化学技術協議会年会、岩手県盛岡市、2009年11月12-13日

佐々木和明(2009年)
岩手県の国際共同研究について、第46回全国衛生化学協議会年会、盛岡市、2009年11月13日

小山田智彰(2009年)
種の保存を目指した絶滅危惧植物ムラサキの増殖、環境省自然環境局生物多様性センター主催 第12回自然系調査連絡会議、神奈川県、2009年11月16日

盛合宏太*、大塚尚寛*、齋藤 貢*、松本文雄(2009年)
GISを用いた生活地域規模での大気モニタリング地点の検討、大気環境学会北海道東北支部学術集会、福島県福島市、2009年11月6日

盛合宏太*、齋藤貢*、大塚尚寛*、鳴海貴之*、松本文雄(2009年)
大気中PAHsの粒径濃度分布解析と懸架式パッシブモニタリング法への適応、大気環境学会北海道東北支部学術集会、福島県福島市、2009年11月6日

山内貴義、近藤麻実*、鞍懸重和、齋藤正恵* (2009年)
岩手大学御明神演習林における4カ年のヘア・トラップ調査、日本哺乳類学会2009年度大会、台湾、2009年11月

近藤麻実*、山内貴義、辻本恒徳*、玉手英利*、米田政明*、浅野玄*、鈴木正嗣* (2009年)
ヘア・トラップによって回収されるツキノワグマ(Ursus thibetanus)体毛タイプの季節変化と遺伝子解析成功率の検討、日本哺乳類学会2009年度大会、2009年11月

三浦慎悟*、堀野眞一*、大井徹*、高槻成紀*、岡輝樹*、山内貴義(2009年)
強い狩猟圧のもとシカはどのような個体群動態をたどったかー岩手県五葉山での17年間の個体群動態と人口学的パラメーター、日本哺乳類学会2009年度大会、2009年11月

齋藤正恵*、山内貴義、青井俊樹*、梶光一* (2009年)
農業被害を起こしたツキノワグマの特定手法の確立とその野外応用、日本哺乳類学会2009年度大会、2009年11月

盛合宏太*、大塚尚寛*、齋藤 貢*、松本文雄(2009年)
GISを用いた生活地域規模での大気モニタリング地点の検討、大気環境学会北海道東北支部学術総会、福島県福島市、2009年11月

小山田智彰(2010年)
岩手県の希少植物の保護ー遠野のアツモリソウー、第14回遠野学会、遠野市、2010年2月6日

及川祥子*、松川久美子、後藤雅子*、鈴木真弓*、奥寺三枝子*、齋藤真弓*、山崎裕子*、阿部裕行* (2010年)
思春期ピアカウンセリングを通じての学びと普及に向けた課題、岩手公衆衛生学会学術集会、盛岡市、2010年2月

高橋知子、高橋雅輝、高橋朱実*、蛇口哲夫* (2010年)
下水処理におけるノロウイルスの挙動について、第44回日本水環境学会、福岡市、2010年3月

前田 琢(2010年)
イヌワシ営巣地の改良事例とその効果、第57回日本生態学会大会、東京都、2010年3月

松本文雄(2010年)
岩手県環境保健研究センターの紹介と今後の検討、C型共同研究「ブナ林衰退地域における総合植生モニタリング手法の開発」第4回ワークショップ、神奈川県平塚市、2010年3月

* : Non-staff members